

# オオムラサキシキブ

か めい  
科名 クマツヅラ

べつ めい  
別名

がくめい  
学名 Callicarpa luxurians



く ぶん  
区 分 木本類

ぶん ぶん  
分 布 本州 (千葉以西) 九州、沖縄、台湾、  
朝鮮南部

は かたち  
葉 の 形 長卵形

は ふち  
葉 の 縁 鋸歯

は さき  
葉 の 先 鋭尖形

は しゅるい たんよう  
葉 の 種類 単葉

は つきかた たいせい  
葉 の 付方 対生

は きふ がた  
葉 の 基部 くさび形

み しゅるい かくか  
実 の 種類 核果

はな がくいろ あわ むらさきいろ  
花・萼色 淡い紫色

せいめい  
説 明 海岸近くの山野に生育し、高さ3mぐらいの低木です。葉は対生し大きくて厚くやや光沢があり、長卵形で長さ10-20cm、葉の縁には並びの悪い鋸歯があります。また、葉の裏には少し毛があります。淡い紫色の花が咲き、実は核果で球形の紫色、実の大きさは径4-5mmです。この木は、ムラサキシキブとヤブムラサキシキブの自然雑種と考えられています。